

学びの庭

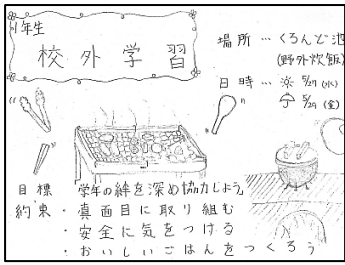
文責 北 保志

平成二十七年六月号

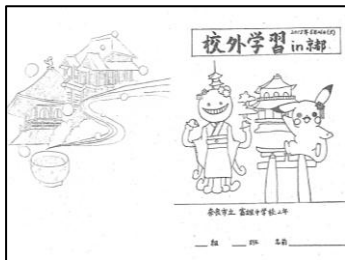
学校の前の花咲ロードで、五月二十四日(日)午前七時から、三碓二丁目町内ふれあい清掃活動が実施されました。当日は、町内やボランティア部など、約八十名近くの方々の活動により、とても綺麗になりました。来る六月二十六日(金)には、生徒会・ボランティア部が中心になり、地域のボランティアの協力により、花の植え替えを行い、春の花から夏の花にバトンタッチをします。当日は、多くの生徒の皆さんが参加してくれることを期待しています。例年になく毎日暑い日が続いていますが、生徒たちは日々学習に部活動に熱心に取り組んでいます。今回は、一学期の学校行事についてお知らせします。

一年 五月二十七日(水)中学校入学後初めての校外学習としてくろんど池自然公園へ行ってきました。「学年の絆を深め協力しよう」を目標に、スケッチ・野外炊飯の二つの活動を行いました。

野外炊飯では、前日にグループで協力し予算の範囲内での買い出しを行い、当日は野外での火おこしに始まり戸惑いながらグループで一致協力して調理を行いました。天気にも恵まれ、くろんど池周辺のスケッチを含め充実した一日を過ごすことができました。



二年 五月二十六日(火)京都東山方面に校外学習に行ってきました。当日は夏を思わせるような天気の下、「考えよう!協力しよう!楽しもう!」を目標に、京都の素晴らしい文化、歴史を味わい、初夏の京都を楽しみながら、事前に計画した場所を、グループで協力して見学・学習をすることができました。また、国語の学習の一環として短歌を作る、美術の学習の一環としてスケッチをするという取組も行いました。



三年 三年生にとって中学校三年間の中で最も大きな行事である修学旅行を五月二十六日(火)〜二十八日(木)の二泊三日で実施しました。九州は、三日間とも、夏を思わせるような日で計画した活動をすべて実施することができました。

一日目は、平和公園での平和学習は、戦後七十年の節目の年に実施できたこと、命や人を大切にしなければならぬこと、今後の人生で何をしなければならぬかをじっくり学ぶことができました。

二日目は、午前中のガタリンピックは、昨年同様に、泥を気にしてのスタートでしたが、だんだん盛り上がり、海のない奈良では体験することができない貴重な思い出深い体験をすることができました。午後は、じゃがいも栽培の農業体験、船釣り・港釣り・タコ漁・かご漁の漁業体験、さつま揚げ作り・よもぎ餅作り・寿司作り・ちゃんぽん作り・そば打ちなどの体験学習を行いました。中には大きな魚をたくさん釣り上げた生徒もいました。日ごろ体験できな

い本物の体験をすることができました。夜は数名のグループに分かれての民泊で、民泊先の家族の一員として一緒に料理や家事を行うなどの体験を行いました。中には、釣った魚を三枚におろしたり、家族と一緒に虫を見に行くなど奈良ではできない貴重な体験をすることができました。

三日目は、太宰府天満宮に参拝し高校合格祈願をし、参道での買い物を行いました。中国人をはじめ多くの外国人とも出会い異国の文化にも触れたのではないのでしょうか。この三日間、天気にも恵まれ、大きな怪我や事故もなく充実した修学旅行であったと思います。



出発式 皆さんおはようございます。今日は待ちに待った修学旅行当日です。みなさん、準備はばっちりできましたか。長崎方面では、平和学習やガタリンピック、民泊など、たくさん貴重な体験をさせていただきました。その一つ一つをしっかり学び、時間を大切に過ごしましょう。

また、楽しい思い出たくさんできると思います。二年生になってきた新しい友達や新しいクラスの仲間たちと思いつき楽しんで絆を深めあいましょう。「九州で学び、楽しみ、最高の思い出にしよう!」というスローガンのもとに、ルールを守りながら学び、自分もみんなも最高に楽しかったと思える修学旅行にしましょう。

学年委員長 米津 優花 さん

解散式 修学旅行は楽しかったですか?とても充実した三日間だったと思います。こんな楽しい修学旅行になったのは、僕たちがしっかりとルールを守れたことと、先生や旅行会社の方々など、いろいろな人の協力があったからなので、しっかりと感謝しなければなりません。今日の修学旅行で学んだことを、これからはしっかりと活かしていきます。学年副委員長 宮本 大雅 君